

若手ポスター賞審査のお知らせ及びポスター発表オプションシステムについてのご案内

従来の年会・討論会において実施していた若手ポスター発表の表彰をオンライン開催でも行うかどうかの判断を保留しておりましたが、実施することとなりましたのでお知らせいたします。

審査にあたり、従来通り審査員がそれぞれのポスター発表の会議室（Remo を使用）に入室して質疑等を行う予定ですが、入室可能な人数が限られていること、ポスターの掲示可能期間が短時間であること、などの理由から、公平な審査を担保するために、Remo のほかにポスター発表を支援するオプション機能を用意いたしました。発表当日 Remo のポスター会場のホワイトボードにファイルを貼り付けていただく作業（これは必須）とは別の追加操作です。

1つは、会期前から終了後しばらくの間、ポスターデータ（PDF 形式）を掲示できるシステムです。このシステムにアップロードした PDF ファイルは、参加登録された方だけに公開されます。会期前については審査員にのみ公開として、事前に審査を進められるようにする予定です。会期中、及び会期終了後一定期間（現時点では今月末までを予定しています）は、本年会に参加登録された方全体へ公開します。

もう 1 つは、ポスター講演者と年会参加者が討論を行うためのチャットシステムです。ポスター発表者にチャットの部屋を用意し、そこに参加者が入室してテキストベースで討論することができます。こちらは、会期開始時からポスターデータ公開終了までの期間、利用できます。

いずれのシステムも、利用は強制ではありません。ポスター掲示システムでは、PDF のダウンロードはできないようになっていますが、画面のスクリーンショット撮影等を禁止することはできません。データの公開については、講演者の方がシステムからデータを削除すると、公開も止まるようにする予定です。事前審査のためにだけ掲載することもできます。

チャットシステムについては、必ずしもすべての質問に回答しなければならないものではありません。また、常にチャットの部屋にいる必要はありません。適宜入室して、回答をしていただければ問題ありません。

なお、この 2 つのオプションは、一般のポスター発表の方もご利用いただけます。現地開催とは違って、長い時間を掛けて討論ができるのは、オンライン開催ならではのメリットと考えます。利用をご検討いただければ幸いです。詳細な利用方法、スケジュールについては、追ってのご連絡となります。会期直前のご案内になりますこと、お詫び申し上げます。